

ほけんだより 3月号

令和8年2月27日
椋山女学園大学附属
椋山こども園

少しずつ暖かくなり始め、柔らかな春の日差しを感じるようになりました。4月からの進級、進学に向け、子どもたちのワクワクしている様子が見られます。病気やけがに気を付け、残りの日々も楽しく過ごしましょう。



耳の日



「3」は耳の形に似ていることなどから3月3日は耳の日とされています。子どもは耳の病気にかかりやすいので、日頃からお子さまの様子をよく観察しましょう。

大切な耳を守るために
気を付けたいこと！

- 鼻をすすらず、かむ習慣を付ける
- 鼻水は、ゆっくりと片方ずつかむ
- 耳の近くで大きな声や音を出さない
- 耳をたたかない
- 耳掃除は綿棒で外耳道を拭き取る程度に行う



鼻水が長引くのは 病気のサイン!?

鼻は呼吸や病気の予防に役割を果たす大切な気管。気になる症状があったら、耳鼻科を受診しましょう！



かぜをひいていないのに、しょっちゅう鼻が詰まったり、鼻水が出たりしている



→アレルギー性鼻炎や副鼻腔炎などの疑い

鼻詰まりがあり、しきりに耳を触る



→急性中耳炎の疑い

いつも目やにや鼻水が出ている



→鼻涙管閉そくや結膜炎の疑い

ヒトメタニューモ ウイルス感染症



2001年に発見されたウイルスで、喘息を伴う気管支炎や肺炎を起こします。RSウイルスと似た症状を起こし、保育施設でも感染者が増えているそうです。

- 症状:**数日続く発熱、長引く咳が特徴
- 流行時期:**3~6月ごろに流行
- 診断:**インフルエンザやマイコプラズマ感染症とも区別が付きにくく、病院での**迅速検査キット**で判別できます。
- 重症化:**RSウイルスは、主に乳児期に重症化しますが、**ヒトメタニューモウイルスは、幼児でも重症化するリスクがあります。**

内科健診のお知らせ

3月5日(木) 14時~

対象者：ひよこ、りす、うさぎ、こあら、きりん組

日頃気づきにくい病気を早く発見したり、成長を知ったりすることは、子どもの健康を守るためにとても大切です。医師に聞いておきたいことなどがあればお知らせください。

